

# 水防サイレンと河川水位の目安

## 西脇市の水防信号

西脇市では河川水位や消防団等出動、避難に関する情報を伝えるために水防サイレンを吹鳴します。サイレンの長さや間隔、回数によって意味があります。

区分	サイレン信号	意味
第1信号	約60秒 	消防団等出動準備
第2信号	約20秒 休止 約20秒 約10秒 	消防団等出動
第3信号	約8秒 休止 約8秒 休止 約8秒 休止 約8秒 休止 約8秒 約5秒 約5秒 約5秒 約5秒 約5秒 	高齢者等避難
第4信号	約60秒 休止 約60秒 休止 約60秒 約5秒 約5秒 	避難指示
第5信号	約120秒 休止 約120秒 休止 約120秒 約10秒 約10秒 	緊急安全確保

## サイレンを吹鳴する河川水位の目安

区分	水位観測所				
	水位	加古川 (上戸田上流)	加古川 (上戸田下流)	杉原川 (西脇)	野間川 (下野間下流)
第1信号	消防団待機水位	2.9m	2.9m	2.3m	1.6m
第2信号	氾濫注意水位	3.9m	3.9m	3.1m	2.3m
第3信号	避難判断水位	3.9m	4.3m	3.1m	2.8m
第4信号	氾濫危険水位	4.6m	5.0m	3.8m	3.4m
第5信号	災害発生または切迫				

※河川流域の降雨量によってサイレンの吹鳴を早めたり、遅らせたりすることがあります。

## 西脇市で発生した主な水害

近年、台風の大型化や局地的な豪雨災害が発生し、各地で甚大な被害をもたらしています。西脇市の過去の水害を振り返り、防災意識を高めましょう。

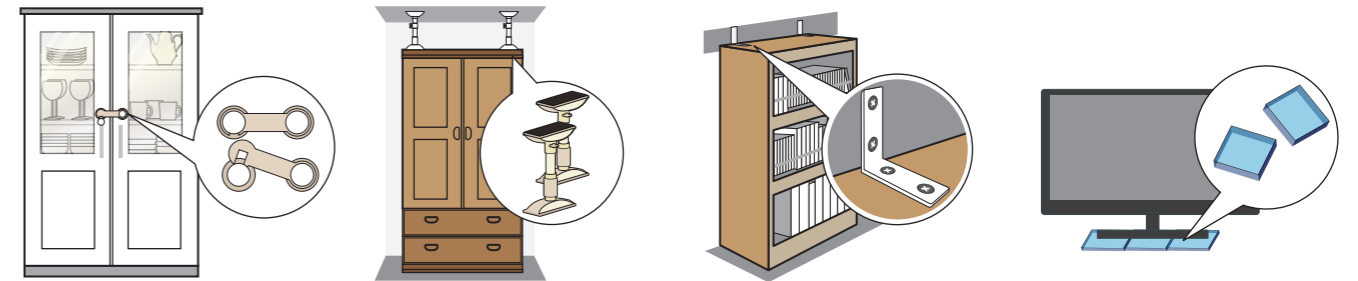
発生日月	災害名	西脇市内での被害状況
H16. 10. 19～20	台風第23号	死者1人 負傷者3人 大規模半壊108棟 半壊842棟 床上浸水126棟 床下浸水317棟 堤防一部崩壊28箇所 (旧西脇市、旧黒田庄町の被害数)
H23. 9. 3～4	台風第12号	半壊110棟 床上浸水20棟 床下浸水113棟 一部損壊2棟 河川被害12箇所 道路冠水17箇所
H30. 7. 5～8	平成30年7月豪雨	床上浸水13棟 床下浸水31棟 非住家浸水18棟 河川被害8箇所



# 地震への備え

## 家具の転倒防止と配置

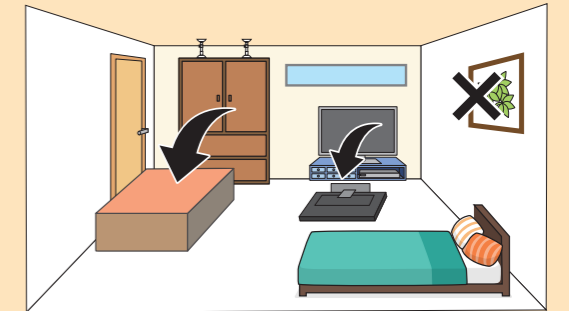
家具の転倒などで被害が発生したり、避難経路がふさがれないよう固定するなど普段の生活の中で危険がないか確認しましょう。



食器棚からものが飛び出さないようにロックをつける。 天井に近い家具は突っ張るタイプの転倒防止器具を使用 壁に取り付け可能な場合はL字金具等で固定 テレビなどは滑り止めをつける。

## 家具の配置

- 長時間揺れた場合、転倒防止器具を使用しても家具などが倒れる可能性があるため、扉をふさぐような配置にしない。
- 窓ガラスが割れる可能性があるため、窓の近くに家具を置かない。
- 頭上に額など落ちる可能性があるものを置かない。



## 地震の揺れと想定される被害

震度	人の体感・行動	屋内の状況	屋外の状況	イメージ
4	ほとんどの人が驚く。歩いている人のほとんどが揺れを感じる。眠っている人のほとんどが目覚める。	電灯などのつり下げ物は大きく揺れ、棚にある食器類は音を立てる。座りの悪い置物が倒れることがある。	電線が大きく揺れる。自動車を運転していて、揺れに気付く人がいる。	
5弱	大半の人が恐怖を覚え、物につかまると感じる。	電灯などのつり下げ物は激しく揺れ、棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。座りの悪い置物の大半が倒れる。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	まれに窓ガラスが割れて落ちることがある。電柱が揺れるのがわかる。道路に被害が生じることがある。	
5強	大半の人が、物につかまらなと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	棚にある食器類や書棚の本で、落ちるものが増える。テレビが台から落ちることがある。固定していない家具が倒れることがある。	窓ガラスが割れて落ちることがある。補強されていないブロック塀が崩れることがある。据付けが不十分な自動販売機が倒れることがある。自動車の運転が困難となり、停止する車もある。	
6弱	立っていることが困難になる。	固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。	壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。	
6強	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされ、動くこともできず、飛ばされることもある。	固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが増える。	壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する建物が多くなる。補強されていないブロック塀のほとんどが崩れる。	
7		固定していない家具のほとんどが移動したり倒れたりし、飛ぶこともある。	壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する建物がさらに多くなる。補強されているブロック塀も破損するものがある。	